

在宅医療・介護を考える北空知地域住民フォーラム in 妹背牛の開催報告

～ いずれはみんなに訪れる人生の最期 どう迎えたいですか？ どう送りたいですか？ ～

・日 時 令和7年11月23日(日)13:00～15:00

・場 所 妹背牛町民会館

・参加者 194 名（深川市 27 名、妹背牛町 114 名、秩父別町 26 名、北竜町 2 名、沼田町 6 名
その他 19 名 うち一般 181 名、支援関係者 13 名）

・目 的 ・自分自身や家族の今後の生活の送り方について考える機会をつくる。

・認知症の理解と対応について学ぶ機会をつくる。

令和7年度の北空知地域住民フォーラムでは、妹背牛町の取り組み紹介と介護劇を開催しました。介護劇では、日々日常でみられる認知症の方々を取り巻く姿を演劇の中でわかりやすく、老若男女に伝わるように表現されていました。アンケート結果からは、難しい講演を聞くよりも演劇の方わかりやすかったという意見が聞かれ、演劇を通して、高齢化社会の課題と認知症に関する理解を深めることができました。また、日々介護と向き合う年代からは、自己を見つめなおす機会となり、若年・壮年期の今後近い未来に認知症と向き合う年代からは、今後の事を考えた生活設計が必要であるという意見が聞かれ、演劇を通して今後の生活を考える機会となりました。演劇では、キャストの方々の熱心な演技、笑い涙があり、こころ温まる、癒しの要素も多く含まれていた内容でした。また、今後も続けてほしい・他の地域でも開催してほしいとの意見も聞かれました。以上のことから住民フォーラムの目的は達成できたと考えます。次年度に向けては、今年度の成果を振り返り北空知地域医療介護支援センターの活動方針をもとに部会での活動について検討していきます。



心あたたまる素敵な
演劇でした





脚本・演出 渡邊 貞之 氏



遠くは札幌、北空知以外の町から
もたくさんの方が来てくださ
いました。



全キャストの皆さんです。素敵な劇をありがとうございました。